

平成 27 年度認定

  	氏 名	すずき ふみお 鈴木 文雄	生 年	昭和 24 年生
	住 所	愛知県西尾市		
	品 目	てん茶 ・ 茶葉を揉まず、そのまま乾燥させた抹茶の原料 ・ 玉露の 20 日前後より長い期間、被覆栽培で日光を遮って育てた生葉（一番茶）を蒸した後、揉まずに乾燥し、茎や葉脈などを除く ・ 西尾市は 400 年の歴史があり、全国有数の産地		
	技 術	有機肥料を主体とした施肥による輸出用高品質てん茶栽培技術 ・ 土地改良事業による園地整備と乗用型摘採機等による高品質・低コスト栽培 ・ 「おくみどり」（旨味が強く鮮緑で撻れ易い）や「さえみどり」（旨味が強く渋味が少ない高品質の早生品種）への転換を推進 ・ 海外輸出用に海外基準に適合した防除、肥培管理を実施 ・ 平成 28 年茶業経営を息子夫婦に経営譲渡する		
	活 動 状 況	・ 色彩選別機利用組合を設立し、てん茶栽培における被覆方法や肥培管理、仕上げ選別技術等を組合員に継承 ・ 地元の子供たちによる製茶工場の見学を実施 ・ 平成 24 年の農事組合法人「愛知てん茶組合」の設立に尽力（副組合長）、平成 27 年から衛生管理を徹底したモデル工場を稼働 ・ 平成 21 年に「西尾の抹茶」が地域ブランド（地域団体商標登録制度）として認定 ・ 令和 2 年 3 月 1 日農事組合法人「愛知てん茶組合」を株式会社「愛てん」に組織変更、同年 8 月「令和元年度農畜産物輸出組合拡大施設整備事業」により、新工場建設。令和 3 年 5 月より他県産地の有機栽培茶の仕上げ加工を予定。総括管理責任者に就任。		
相 談 に 応じられる 分野・内容	・ てん茶生産について、被覆方法、摘採、剪定、台切り等の栽培管理 ・ てん茶の加工技術についての相談や指導 ・ 視察等の受け入れ			

	受賞歴	愛知県茶品評会てん茶の部1等（第37、38、39、43、45回）
	主な役職	・平成12年～平成14年 吉良茶業組合長 ・平成19年～ 地域土地改良区理事 ・平成20年～平成22年 愛知県農業経営士会副会長
	HP	